シラバス(授業概要)			年度		2025年度	
			科目コード			
授業科目名			授業形態		学科・コース	
コミュニケーション活動Ⅱ			講義・ 演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	通年	必修	60	2	小畑 裕美	
授業の目的・目標						
対人的なやり取りにおいて、お互いの意思疎通をスムーズにするため、校内外のイベント等に積極的に参加し、社会人基礎力を上げていくことができる。						
授業の概要						
校内イベント・観劇・市場調査見学会等						
成績評価の方法						
授業態度、平常点及び提出物					学習意欲	90%
					課題	10%
使用テキスト・教材						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1. オリエンテーション			24			
2. 球技大会 等			6			
3. 就職講座			6			
4. 花卉市場調査研修			8			
5. コミュニケーションワーク①			8			
6. コミュニケーションワーク②			8			
その他			関連科目			
※単元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度		
				2025年度		
				科目コード		
授業科目名		授業形態		学科・コース		
ITリテラシーⅡ		講義・演習		フラワーデザイン科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	後期	必修	30	1	鈴木 栄人	
授業の目的・目標						
<p>Googleアプリを使った文書作成や表計算、プレゼンツールの使い方を体験し、卒業後もパソコンを有意義に利用できる事を理解する。 illustratorを使って、卒業制作作品の紹介パネルを作成できる。</p>						
授業の概要						
<ul style="list-style-type: none"> Googleドライブ上のアプリを使用した各種資料の作成を学習する。 illustratorを使った作成紹介パネルを作成する。 						
成績評価の方法						
1. 課題（提出させた課題の完成度と提出率）				課題	40%	
2. 平常点（主体的な授業参加度）				平常点	30%	
3. 学習意欲（授業意欲の有無、授業に取組む姿勢）				学習意欲	30%	
使用テキスト・教材						
<p>使用テキスト：なし 教材：自分のパソコン</p>						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1. Googleアプリの紹介			2			
2. ドキュメントを使った文書作成			2			
3. スプレッドシートを使った演習			2			
4. スライドを使ったプレゼン演習			2			
5. 生成AI Gemminiを使って、見る			2			
6. GoogleMeetを使ったリモート会議			2			
7. Youtubeへの動画登録方法			2			
8. Web上のアプリ利用方法			2			
9. illustratorの機能			2			
10. illustratorの活用			2			
11. 紹介パネル用の素材収集			2			
12. パネル構成の検討			2			
13. パネル構成の検討			2			
14. パネル作成			2			
15. パネル印刷			2			
その他			関連科目			
<p>※単元ごと演習課題を実施する。 ※実務経験のある教員が担当する科目である。</p>						

シラバス(授業概要)				年度	
				2025年度	
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
デザイン発想・基礎造形Ⅱ		講義・演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	60	2	安富 万里子
授業の目的・目標					
様々な手法で発想することを試み、質感や造形を意識した幅広いデザイン提案・プレゼンテーションを行う。また植物と合わせる実習を通して、植物のもつ造形的な個性や土台の素材、空間、条件を意識することを学ぶ。					
授業の概要					
1年次で学んだ基礎をもとに、より深くコンセプトを構築し完成度の高い作品制作を目指す。公の場に制作展示をする『造形と花』では、プレゼンテーションも含めた実習を行う。またシンプルな素材で土台を作成し、花生けを行う実習では、土台だけでも美しい造形となるよう試行錯誤をしたい。					
成績評価の方法					
1. 授業への参加；遅刻・欠席数 2. 取り組み姿勢 3. 課題の評価；どこまで深めたか・完成度・提出期限 ※ 未提出課題がある場合は成績評価を行わない				課題	70%
				学習意欲	20%
				平常点	10%
使用テキスト・教材					
○ クロッキー帳 ○ その都度各自が使用する素材・用具類 ○ 花辞典					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. 授業概要			1		
2. 植物の形態をモチーフにした立体構成			5		
3. 造形と花 企画から制作・展示まで プレゼンテーション			16		
4. 折る・重ねる・結ぶ立体構成と花合わせ			8		
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2025年度	
				科目コード	
時間数は45分換算					
授業科目名		授業形態		学科・コース	
フラワーアレンジメントⅡ		講義・演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	60	2	増田 博
授業の目的・目標					
<p>フローリストとして必要な知識をや技術を身に付けることができ、オリジナリティ豊かな作品を制作することができる。</p>					
授業の概要					
<p>フラワーアレンジメントⅠで学んだ基礎を踏まえ、フローリストとして必要な技術や感性を向上させる。生花だけではなく、造形と組み合わせることで、表現の幅を広げる。模擬ブライダル実習では、テーマに合わせた、会場フラワープランの提案、制作を行う。</p>					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> ・アレンジメントレポートの提出 ・実習の取組姿勢 ・作業スピード 				授業意欲	30%
				課題	40%
				平常点	30%
使用テキスト・教材					
<ul style="list-style-type: none"> ・配布資料 ・季節の花材 					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. 造形と花 計画			4		
2. 造形と花			4		
3. ラティスアレンジブーケ			4		
4. 平面分割			4		
5. 造形的直線と曲線の組合せ+プランツ			4		
6. クーゲルデザイン			4		
7. 枝物研究			4		
8. 花束スキルチェックテスト			4		
9. フラワーデザインコンテスト			4		
10. フルーツ&ベジタブル&プランツ			4		
11. スタンド装花			4		
12. スクエアアレンジ			4		
13. 迎春アレンジ			4		
14. 異質素材研究			4		
15. 卒業制作中間プレゼン			4		
その他			関連科目		
<p>※单元ごと演習課題を実施する。</p> <p>※実務経験のある教員が担当する科目である。</p>			イベントアレンジメントⅡ		

シラバス(授業概要)				年度		
				2025年度		
				科目コード		
時間数は45分換算						
授業科目名			授業形態		学科・コース	
イベントアレンジメントⅡ			講義・ 演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	通年	必修	30	1	吉田 しおり 小椋 詩織	
授業の目的・目標						
1年次で学んだ基礎の技術を応用し、様々なフラワーアイテムを制作する。プロ意識をより高めるべく、時間を意識した行動や、アイテムの用途を十分に理解した制作をする重要性を学ぶ。						
授業の概要						
ワイヤー等資材を使用し生花の加工技術を習得する。用途に合わせた生花の扱い方、ディスプレイ装飾の学習。(卒業制作への応用として)						
成績評価の方法						
<ul style="list-style-type: none"> 授業への取り組み 花の扱い(1年次より高い意識を持っているか) レポート等提出物 				授業意欲	50%	
				学習理解	30%	
				レポート	20%	
使用テキスト・教材						
資料配布・季節の植物・ラッピング資材						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1. オリエンテーション+ブーケ制作			2			
2. 花冠制作			2			
3. ↓			2			
4. プリザーブドフラワー・メリアブーケ制作			2			
5. ↓			2			
6. コマーシャルフォト実習			2			
7. ↓			2			
8. クリスマスディスプレイ(①プランニング)			2			
9. ↓			2			
10. クリスマスディスプレイ(②制作準備)			2			
11. ↓			2			
12. クリスマスディスプレイ(③実習)			2			
13. ↓			2			
14. 春の花を使用したクラッチブーケ			2			
15. ↓			2			
その他			関連科目			
※単元ごと演習課題を実施する。			イベントアレンジメントⅡ			
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度	
				2025年度	
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
ブライダルフラワーアレンジメント		講義・演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	30	1	増田 博
授業の目的・目標					
<p>フローリストとして必要な知識をや技術を身に付けることができ、オリジナリティ豊かな作品を制作することができる。</p>					
授業の概要					
<p>フラワーアレンジメントIで学んだ基礎を踏まえ、フローリストとして必要な技術や感性を向上させる。生花だけではなく、造形と組み合わせることで、表現の幅を広げる。模擬ブライダル実習では、テーマに合わせた、会場フラワープランの提案、制作を行う。</p>					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> ・アレンジメントレポートの提出 ・実習の取組姿勢 ・作業スピード 				授業意欲	30%
				課題	40%
				平常点	30%
使用テキスト・教材					
<ul style="list-style-type: none"> ・配布資料 ・季節の花材 					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. ミルフールブーケ			2		
2. ビダマイヤー・ラウンドブーケ			2		
3. キャスケードブーケ			2		
4. オリジナルブーケ			2		
5. ボールブーケ			2		
6. ハンドバッグ&リングピロー			2		
7. フレームブーケ・フラワーアシスト			2		
8. テクニックテスト			1		
その他			関連科目		
<p>※单元ごと演習課題を実施する。</p> <p>※実務経験のある教員が担当する科目である。</p>			イベントアレンジメントII		

シラバス(授業概要)				年度	
				2025年度	
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
生け花		講義・演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	30	1	鈴木 明美 海野 俊彦
授業の目的・目標					
池坊・国風華道会の花形や花材の特徴を学び、就職後お客様の要望に応えられる知識を身に付ける。一花一葉のもつ花の美しさから、花材そのものの性質をいかした様々なバリエーションまで、花そのものを多方面から扱えるようになる。					
授業の概要					
池坊・国風華道会の華道を学ぶ。日本人として、日本伝統文化である生け花の基本に触れると共に、花材の持つさまざまな可能性を探求し、花に関するエキスパートになることを求める。					
成績評価の方法					
・作品・授業態度・平常点から総合的に評価				学習意欲	30%
				作品	30%
				平常点	60%
使用テキスト・教材					
<ul style="list-style-type: none"> 各流派の特注に合わせた季節の花材 資料配布 					
授業内容・授業計画					
					時間数
1.	〈池坊1〉	華道の歴史(年表、ビデオ鑑賞)	池坊花形の説明		2
2.	〈池坊2〉	基本の形と花材を学ぶ			4
3.	〈池坊3〉	いけ花の流れ、季節、行事の花について学ぶ	(初夏)		4
4.	〈池坊4〉	いけ花の流れ、季節、行事の花について学ぶ	(秋)		4
5.	〈国風華道会1〉	生け花の基本を学ぶ	基本の形から花材の性質を生かした作品の変化を学ぶ		4
6.	〈国風華道会2〉	花材にふさわしい自然な生け方を学ぶ	テーマに沿った花材の使い方のバリエーションを学ぶ		4
7.	〈国風華道会3〉	大型装花の企画と準備			4
8.	〈国風華道会4〉	大型装花の制作展示			4
その他				関連科目	
※単元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2025年度	
				科目コード	
授業科目名			授業形態		学科・コース
フラワー装飾Ⅱ (2級)			講義・演習		フラワーデザイン科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	必修	60	2	久保田 広樹・鈴木 裕美
授業の目的・目標					
国家検定フラワー装飾2級の技術と知識を身に付け合格できるようになる。					
授業の概要					
1年時に学んだ花の処理、形を理解し更に時間内に国家検定フラワー装飾2級の項目を完成させる。筆記試験対策を行う。					
成績評価の方法					
授業に取り組む姿勢・国家検定フラワー装飾2級の合否				学習意欲	40%
				試験結果	60%
使用テキスト・教材					
改訂版 NFD版よくわかる国家検定フラワー装飾技能検定試験 教本					
授業内容・授業計画					
			時間数		時間数
1.	フラワー装飾技能検定の説明と実技	2	16.	花の処理・花束制作・アレンジメント・ブライダルブーケ	2
2.	花の処理・アレンジメント・ブーケ制作	2	17.	↓	2
3.	↓ (ファン・水平・クレセント)	2	18.	↓	2
4.	↓	2	19.	↓	2
5.	↓ (ファン・トライアングル・キャスケード)	2	20.	↓	2
6.	↓	2	21.	↓	2
7.	↓ (トライアングル・水平・クレセント)	2	22.	↓	2
8.	↓	2	23.	最終チェック (計測)	2
9.	花の処理・花束・アレンジ制作	2	24.	↓	2
10.	↓ (ラウンドA ラウンドB・ファン)	2	25.	↓	2
11.	↓ (ラウンドA ラウンドB・トライアングル)	2	26.	フラワー装飾技能検定核問題	2
12.	↓	2	27.	フラワー装飾技能検定核問題	2
13.	↓ (ラウンドA ラウンドB・水平)	2	28.	フラワー装飾技能検定核問題	2
14.	↓	2	29.	フラワー装飾技能検定核問題	2
15.	花の処理・花束制作・アレンジメント・ブライダルブーケ	2	30.	フラワー装飾技能検定核問題	2
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2025年度	
				科目コード	
時間数は45分換算					
授業科目名			授業形態		学科・コース
フラワー装飾Ⅱ(3級)			講義・演習		フラワーデザイン科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	必修	60	2	小泉 昌代 鈴木 裕美
授業の目的・目標					
国家検定フラワー装飾3級の技術を身に付け合格できるようになる。					
授業の概要					
1年時に学んだ花の処理、形を理解し更に時間内に国家検定フラワー装飾3級の項目を完成させる。筆記試験対策を行う。					
成績評価の方法					
授業に取り組む姿勢・国家検定フラワー装飾3級の合否				学習意欲	40%
				試験結果	60%
使用テキスト・教材					
改訂版 NFD版よくわかる国家検定フラワー装飾技能検定試験 教本					
授業内容・授業計画					
			時間数		時間数
1.	フラワー装飾技能検定の説明と実技	2	16.	時間計測(全課題)	2
2.	花の処理・花束制作(スパイラル)	2	17.	試験対策・最終チェック	2
3.	花の処理・花束・リボン・アレンジメント	2	18.	↓	2
4.	↓	2	19.	↓	2
5.	↓	2	20.	↓	2
6.	↓	2	21.	↓	2
7.	↓	2	22.	↓	2
8.	↓	2	23.	↓	2
9.	↓	2	24.	↓	2
10.	↓	2	25.	↓	2
11.	↓	2	26.	フラワー装飾技能検定核問題	2
12.	↓	2	27.	フラワー装飾技能検定核問題	2
13.	時間計測(全課題)	2	28.	フラワー装飾技能検定核問題	2
14.	↓	2	29.	フラワー装飾技能検定核問題	2
15.	↓	2	30.	フラワー装飾技能検定核問題	2
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)			年度			
			2025年度			
			科目コード			
授業科目名			授業形態		学科・コース	
園芸Ⅱ			講義・演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	通年	必修	50	2	設楽 和男 小沼 勝也	
授業の目的・目標						
実店舗で実習することで季節ごとの植物、園芸商品を覚えその販売方法、店舗での対応、仕事内容が理解できるようになる。及び、近年発展してきている住宅等の外部空間デザイン及び施工の専門家であるエクステリアプランナーの仕事を理解し内容を学習することで就職先の幅を広げる						
授業の概要						
1年生で学んだ事を基に季節ごとの寄せ植えと花壇植栽を実習する。同時に職場においてプロとしての自覚を持ち行動できる内容の講義を受け即戦力を高める。住宅のエクステリアの理解の為学校周辺の住宅を見学、また主に樹木の種類や名称を覚えるために公園の樹木や街路樹の観察をする。またエクステリアプランナー2級検定の内容を学習しプラン図や透視図を描けるようにする。						
成績評価の方法						
					課題	50%
					学習意欲	50%
使用テキスト・教材						
資料配布						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1.	花壇プランニング実習		4	16.	エクステリアプランの進め方(エスキース)	6
2.	花壇植栽		4	17.	プラン図1トレース	4
3.	花き園芸業界の現状・初夏の園芸作業多肉植物作品づくり		6	18.	プラン図2トレース	4
4.	夏の園芸植物と販売のポイント・夏の園芸作業 観葉植物作品づくり		6	19.	課題:プラン図作成	4
5.	秋の園芸植物と販売のポイント・秋の園芸作業 秋のコンテナガーデン作品づくり		6	20.	スケッチ:樹木の表現	4
6.	秋の園芸植物の楽しみ方とカラーリーフの活用 秋色のハンギングバスケット作品づくり		6	21.	課題:エクステリアパース作成	8
7.	初冬の園芸植物と販売のポイント・初冬の園芸作業 ミニガーデン制作実習		6	22.		
8.	冬の園芸作業 冬のコンテナガーデン作品づくり		6	23.		
9.	冬～早春の園芸植物と販売のポイント ファシリテーション演習		6	24.		
10.	エクステリア 概要説明		4	25.		
11.	住宅エクステリア見学のポイント説明		4	26.		
12.	学校周辺住宅エクステリア見学		4	27.		
13.	公園の樹木見学		4	28.		
14.	樹木についてのレポート作成(提出)		4	29.		
15.	エクステリアプランナー		20	30.		
その他			関連科目			
※単元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)			年度		2025年度	
			時間数は45分換算		科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース		
環境デザイン論Ⅱ		講義・演習		グラフィックデザイン科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	前期	必修	30	2	山田 辰美	
授業の目的・目標						
花について生物学的・生態学的観点から理解を深める。花の多様性に気付き、その意味を追求する。地球という星で生物が進化した過程を概観し、花が多様性を獲得した理由を考える。系統分類の見方にも触れ、類縁関係や名前の調べ方も学ぶ。						
授業の概要						
地球の生態系に豊かさをもたらすことに、花の登場は大きな役割を果たした。花の美しさや不思議な構造が花と関わる生き物たちの多様性に関係していることについて、事例を挙げて説明する。花の生存戦略や、生物との共進化を通して、花の多様性の意味を理解したい。草花遊びなどの体験や環境教育も紹介する。						
成績評価の方法						
課題である小レポートと試験の結果で評価する。					平常点	100%
使用テキスト・教材						
テキストは使用しない。準備した印刷教材を毎回配布する。						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1.	花って何？	2	花の構造学入門、草花遊び1			
2.	花は誰のために咲くの？	2	花が美しく多様で魅力的な理由			
3.	花の構造の多様性	2	虫媒花と風媒花、蜂と蝶はラップ状かベル状か、草花遊び2			
4.	なぜ、冬に咲く花がある？	2	鳥媒花はどんな色			
5.	バタフライガーデンって何？	2	ビオトープについて知ろう、草花遊び3			
6.	メダカの学校やカブトムシの王国をデザイン！	2	生き物が集まる水辺や林縁の作り方			
7.	種子散布の戦略	2	ドングリの科学、ゲーム「ごちそうはどこだ」			
8.	松ぼっくりは花？	2	種のモデル実験、里山の変貌			
9.	花と共進化	2	共生系系という考え、驚異の旅（水の循環）			
10.	花のデザイン	2	アヤメ、ラン、マムシグサ、カンアオイ			
11.	嫌われる花の戦略	2	毒、トゲ、蔓、ハーブ			
12.	毒性植物と毒蝶	2	毒蝶アサギマダラ、ジャコウアゲハの食草			
13.	系統と分類とは？	2	植物の進化、裸子と被子、双子葉と単子葉			
14.	系統別花の特徴	2	植物の名前を調べる（図鑑かスマフォか）			
15.	花と環境教育	2	花の構造模型（最終課題）			
その他			関連科目			
※単元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度	
				2025年度	
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
ビジネスプランニング		講義・演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	60	1	川松 夕見子
授業の目的・目標					
<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスの基礎となるマーケティング知識を習得し、社会動向や消費者ニーズに対する感度を磨く。 ・ビジネスに不可欠な要素を理解し、それをベースとした発想力、構成力、表現力を身に付ける。 					
授業の概要					
<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスの裏付けとなるマーケティングの基本概念と、そこを出発点に具体的な企画を組み立てるプロセスを学ぶ。 ・クライアントに提案するフラワービジネスを題材に、情報収集やリサーチ、コンセプトワーク、仮説検証、プレゼンツール作成や表現手法等を実習し、最後にクライアントへプレゼンする。 					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> ・グループワーク取組み（リーダーシップ、貢献度、積極性等） ・プレゼンテーション（企画発表の内容と表現） 				課題	50%
				平常点	20%
				学習意欲	30%
使用テキスト・教材					
<ul style="list-style-type: none"> ・スライドデータまたはプリント配布 					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. 授業オリエン、ウォーミングアップ演習、チーム編成					4
2. テーマのアイデア出しと整理					4
3. 情報収集とリサーチ計画					4
4. リサーチ実施					4
5. リサーチ結果まとめ					4
6. ターゲット設定、コンセプトワーク					4
7. 中間チェック					4
8. 具体案の検討					4
9. 具体案の効果検証（ターゲットニーズとのすり合わせ）					4
10. 具体案のビジュアル化					4
11. スライド作成（前半ポイント解説）					4
12. スライド作成（後半ポイント解説）					4
13. スライド全体まとめとチェック					4
14. プレゼン準備とリハーサル					4
15. 企画プレゼンと総括、反省会					4
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2025年度	
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
ラッピング装飾		講義・演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	後期	必修	30	1	小泉 昌代
授業の目的・目標					
商業ラッピングの基礎知識を身に付け慶弔贈答の基本的な包装ができる。 「商業ラッピング3級検定試験」の合格を目指す。					
授業の概要					
日本の流通業界で顧客サービスの内容を考えるとき忘れてはならないものにギフトラッピングのサービスがある。接客の一環として、また他店と差別化として重要な位置づけがされている、顧客サービスのひとつである。商業ラッピング検定講座ではビジネスにおけるギフトラッピングを正しく理解し接客の中で使えるラッピングの手法を身に付ける。					
成績評価の方法					
授業内容に取り組む姿勢・商業ラッピング3級検定試験合格				学習意欲	40%
				試験結果	60%
使用テキスト・教材					
ラッピングテキスト3級検定用教本 箱7種・リボン・包装紙・熨斗紙・シール・道具					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. 商業ラッピング3級講座の目的を理解する道具、三大パターンの説明・組み合わせ					2
2. 合わせ包みと蝶結びの基本を理解する 組み合わせ包み(正方形)・リボン掛け					2
3. 合わせ包みで箱のタイプを変えた場合の対応を理解する(薄い箱・斜め掛け)					2
4. 業務用斜め包みの基本を理解する(業務用)					2
5. 丁寧な斜め包みの基本を理解する(処理あり)					2
6. ボトル型の包み方の基本を理解する(ボトルの斜め包み、風呂敷包みの応用)					2
7. 風呂敷包みの基本を理解する(長方形・正方形)					2
8. タック入り合わせ包みの基本を理解する(裏表のあるリボン)					2
9. 箱7種・リボン・包装紙・熨斗紙・シール・道具					2
10. 合わせ包みの理解度を高める(横一文字・縦一文字・十字掛け)					2
11. 斜め包みの理解度を高める					2
12. 贈る文化・しきたりの基礎知識(筆記テスト)					2
13. 一定の時間の中で包む(筆記テスト)					2
14. 検定試験対策					2
15. 検定試験模擬試験					2
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度		
				2025年度		
				科目コード		
時間数は45分換算						
授業科目名		授業形態		学科・コース		
ショップマネジメントⅡ		講義・演習		フラワーデザイン科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	通年	必修	40	2	松本 眞由美	
授業の目的・目標						
店舗責任者・売場責任者として計数管理を応用し、品揃え・仕入・販促企画と連動した売上目標の設定から売上利益把握・分析ができる。ネットショップ構築の基本を理解できる。						
授業の概要						
店舗運営において必要な売上・仕入・在庫・利益等に関する基本知識を、実習店舗の企画・運営・終了後の分析を通し、実践的に理解する。ネットショップの開設を行う。						
成績評価の方法						
期末試験、学習意欲（授業や課題に取り組む姿勢）で評価する				期末試験	90%	
				学習意欲	10%	
使用テキスト・教材						
やさしくわかる「お店の数字」 著書：山田 公一 価格：1,540 出版社：日本実業出版社 ISBN-10：4534050437 ISBN-13：978-4534050434 発売日：2013/2/15						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1. 計数管理の復習			2			
2. ネットショップの基本知識			2			
3. ネットショップの構築実践			2			
4. 〃			2			
5. ネットショップへの集客			2			
6. 実習店舗予算配分等（計算演習）			2			
7. 〃			2			
8. 実習店舗原価計算と売価設定			2			
9. 〃			2			
10. 〃			2			
11. 実習店舗売上利益予測			2			
12. 〃			2			
13. 〃			2			
14. 実習店舗販促企画と日別目標			2			
15. 期末試験			2	(学校行事との関係で順序変更の場合があります)		
その他			関連科目			
※単元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度	
				2025年度	
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
実習店舗		講義・ 演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	90	2	松本 眞由美・繁田 和美 小畑 裕美
授業の目的・目標					
店舗企画を基に、校外施設において商品仕入から販売促進、店舗演出、接客、ショップマネジメントなどの運営における全ての業務を行い、店舗を形成する業務の一連の流れと全体の構成を理解することができる。売り場づくりの基本である【商品陳列】から【演出】についての技術の習得と応用。ブランドコンセプトや商品特性に基づく演出計画と店頭プレゼンテーションが出来る。					
授業の概要					
一般消費者に向けての店舗企画・運営を行う事でトレンドや消費者動向を体感し、より就職に向けての意識を高める事が出来る。就活における企業へのアピールとなる。店頭演出計画の立案や店舗運営時の店内業務に必要な、VMDの基礎知識を学び、実習店舗での売場づくりにおいて実践する。 自ら企画立案、計画に基づく売場を作成し、リアルな販売や売上を通してVMDを実店舗に繋げる力を身につける。					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> グループワーク取組み（リーダーシップ、協力姿勢、積極性等） プレゼンテーション（企画発表の内容と表現） ショップ運営取組み内容 				学習意欲	70%
				課題	30%
使用テキスト・教材					
授業内容・授業計画					
		時間数			時間数
1.	出店計画	2	16.	現場設営	4
2.	出店オリエンテーション	2	17.	出店 4日間	30
3.	実習店舗企画(運営時期を想定した、商品構成、販売促進)	8	18.	販売後の振り返り	2
4.	実習店舗企画(ショップ図面を基にした店内の客導線と演出内容)	4	19.	売上集計・分析・報告会準備	6
5.	売場の基礎知識/オリエンテーション	2	20.	報告会準備	2
6.	出店のVMD	2	21.	報告会	2
7.	計画①プレスト、リサーチ	2	22.	実習店舗ECビジネス用写真撮影	2
8.	計画②図面作成	2	23.	実習店舗ECビジネス用写真撮影	2
9.	計画③予算とのすり合わせ	2	24.	広告写真イメージ撮影	2
10.	企画プレゼン準備	2	25.	広告写真イメージ撮影	2
11.	企画プレゼン	2	26.	広告写真イメージ撮影	2
12.	ブラッシュアップ、商品準備	8			
13.	シミュレーション①実寸で考える	2			
14.	シミュレーション②ブラッシュアップ	2			
15.	準備 現場設営タイムスケジュール	2			
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。			ショップマネジメントⅡ		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2025年度	
				科目コード	
時間数は45分換算					
授業科目名			授業形態		学科・コース
インターンシップ I			講義・演習		フラワーデザイン科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	60	2	小畑 裕美
授業の目的・目標					
インターンシップで、各自がフラワーショップや園芸店、花市場等に出向き、研修を行い、就職に繋げることができる。					
授業の概要					
日頃培った知識や経験を生かし、インターンシップ先で様々な作業をさせて頂きながら、現場での仕事について学ぶ。					
成績評価の方法					
授業態度・アンケートの内容により評価する				平常点	60%
				作品評価	40%
使用テキスト・教材					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. インターンシップについて説明			4		
2. インターンシップ 1日目			10		
3. インターンシップ 2日目			10		
4. インターンシップ 3日目			10		
5. インターンシップ 4日目			10		
6. インターンシップ 5日目			10		
7. インターンシップ振り返り			2		
8. インターンシップ報告会			4		
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2025年度	
				科目コード	
時間数は45分換算					
授業科目名		授業形態		学科・コース	
産学連携プロジェクトII		講義・ 演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	30	1	鈴木 裕美
授業の目的・目標					
植物に関するイベントへの参加。チームで働くコミュニケーション能力を身に付け、デザインによる社会貢献を体験することが出来る。					
授業の概要					
外部からの依頼によるイベントに参加するための準備。					
成績評価の方法					
授業態度・出席率等				平常点	40%
				学習意欲	60%
使用テキスト・教材					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. 清水港フラワーフェスタ企画			2		
2. ↓			2		
3. ↓			2		
4. ↓			2		
5. 資材調達・準備			2		
6. ↓			2		
7. ↓			2		
8. ↓			2		
9. ↓			2		
10. ↓			2		
11. イベント当日			10		
12.					
13.					
14.					
15.					
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	2025年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
卒業制作		講義・ 演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	後期	必修	90	4	増田博・田島和子・小沼勝也 安富万里子・小畑裕美
授業の目的・目標					
2年間の集大成、また自らのスタート作品としての制作に取り組むことで、アイデア発想から完成までのプロセスを学ぶことができる。制作に粘り強く向き合い、また最終的にはコンテストとして評価されることで精神的な強さも養うことを期待する。展示では、クラス全員が協力し、花と造形とが共存する、ダイナミックな空間づくりを行う。					
授業の概要					
テーマ設定からアイデア発想・デザイン画・検討モデルの作成、花材を含む実作品の制作までを1人1作品として取り組む。そのプロセスにおいては形状の検討、素材の研究や選定など多くの学びがあり、試行錯誤しながら進めていき完成まで導く。中間・最終プレゼンテーションも実施する。					
成績評価の方法					
1. 授業への参加；遅刻・欠席数 2. 取り組み姿勢 3. テーマ研究や制作など、どこまで挑戦し深めたか／調和・完成度				作品評価	70%
				学習意欲	20%
				平常点	10%
使用テキスト・教材					
☐ クロッキー帳 ☐ その都度各自が使用する材料類・用具類 ☐ 花辞典					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. 卒制オリエンテーション			2		
2. テーマ設定・コンセプト構築・研究			8		
3. 素材検討・スケールモデル制作			14		
4. 中間プレゼンテーション			4		
5. 土台設計・制作			40		
6. 花材検討・発注			4		
7. 設営			16		
8. 最終プレゼンテーション			2		
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					